

2019年度 KDU大学英語研修報告書
(現:ウーロンゴン大学KDU)

2020年2月8日(土)～2020年3月8日(日)

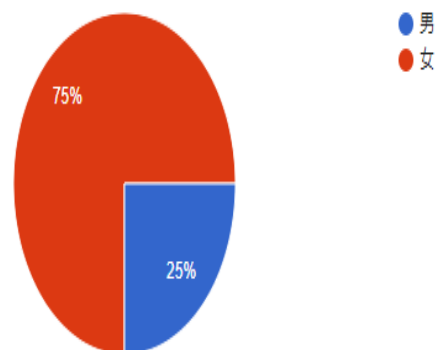
参加人数 12名

2019年度 KDU大学春季英語研修 報告書 目次

1.性別	24. 寮の同じユニットに、立教生の他にどのような国・学校の人が何人滞在していましたか？
2. 学年	25. 寮生活の為に、現地で購入した生活用品、または持参したらよいと思った備品
3. 参加プログラムを知ったきっかけは、何ですか？	26. 使用した設備とアドバイス
4. 2019年9月24日（火）の春季英語研修説明会に参加しましたか？	27. 滞在した寮の部屋について
5. プログラムへの参加を希望した理由は何ですか？	28. 寮についての全般的な感想
6. プレイスメントテスト(クラス分けテスト)について	29. 寮での問題や困ったこと、それをどうやって解決しましたか？
7. プレイスメントテストは、どのように行われ、どのような問題が出題されましたか？	30. 寮での時間の過ごし方（平日・週末）、印象に残ったこと、感想、来年度参加者へのアドバイス
8. 自分のクラス（レベル）の名前は何でしたか？	31. 費用について
9. クラスのレベルについて	32. 研修中の食費に大体いくら（マレーシアリングgit）使いましたか？
10. 授業内容について	33. 朝食・昼食・夕食は、それぞれ、どのような場所で何を食べましたか？
11. クラスは、一番多い時は自分を含めて何人でしたか？	34. 航空券、プログラム費用、保険、食費以外に、現金・クレジットカードでそれぞれ大体いくら（マレーシアリングgit）使いましたか？
12. クラスに立教生は（自分を含め）一番多い時は何人いましたか？	35. 上記は何の費用でしたか？具体的に書いてください。
13. クラスには、立教生の他にどのような国・学校の人が何人参加していましたか？	36. 日本から持参した電化製品
14. 授業はどのように進められ、どんな様子でしたか？	37. 持参すればよかったと思ったもの（電化製品、その他）
15. よいと思った授業内容について教えてください	38. 持参したが不要だと思ったもの（電化製品、その他）
16.改善してほしいと思った授業内容について教えてください	39. Wi-Fiレンタルを使用した感想
17. 研修期間（4週間）について	40. 日本の家族、友人との連絡手段
18. KDU大学のバディとの交流について	41. 危機管理（研修中、危険な目に遭ったこと、避けたほうがよいと思った地域や時間帯など）
19. Day Tripの内容と感想	42. 他の学生に、本プログラムへの参加をすすめますか？
20. Industry visitの内容と感想	43. 上記の回答（「とてもすすめる」～「全くすすめない」）の理由を書いてください。
21. Melaka trip内容と感想	44. 来年度参加者へのアドバイス
22. その他の参加したアクティビティの内容と感想	45. 英語力について
23. 自分を含めて、寮の同じユニットに滞在していた学生の人数	46. 研修を通じて発見したこと、学んだこと、自分が成長したと思う点など

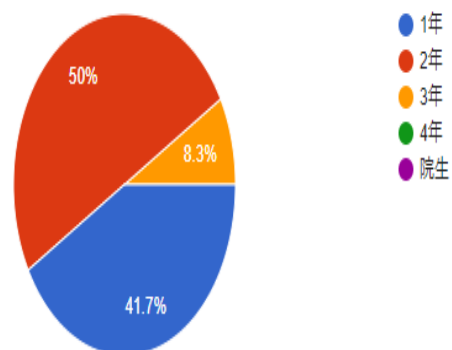
1.性別

12 件の回答



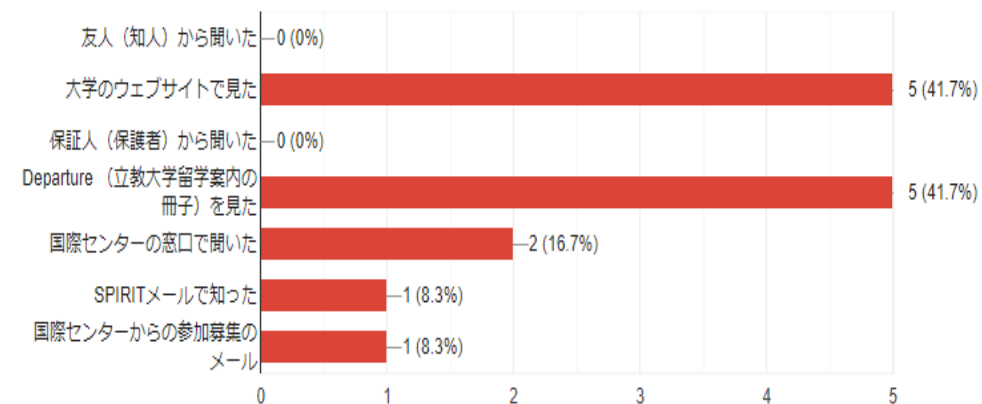
2.学年

12 件の回答



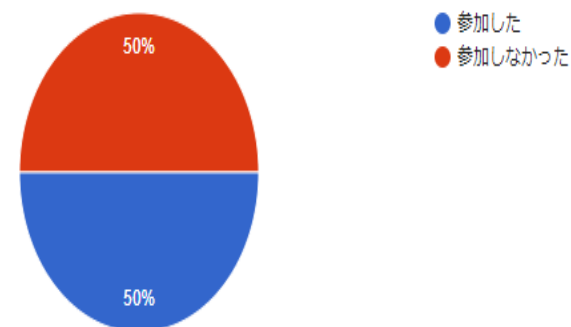
3. 参加プログラムを知ったきっかけは、何ですか？

12 件の回答



4. 2019年9月24日（火）の春季英語研修説明会に参加しましたか？

12 件の回答



5. プログラムへの参加を希望した理由は何ですか？

※複数回答可

費用が安い(妥当である) 10人

研修先大学のある場所(国)が魅力的または興味があった 7人

長期留学をする前に、短期留学を試みたかった 6人

研修先大学のある場所(国)の治安がよい 3人

研修内容(授業内容)が魅力的または興味があった 3人

研修中の課外活動が魅力的または興味があった 2人

滞在形態(寮生活)が魅力的だった 0人

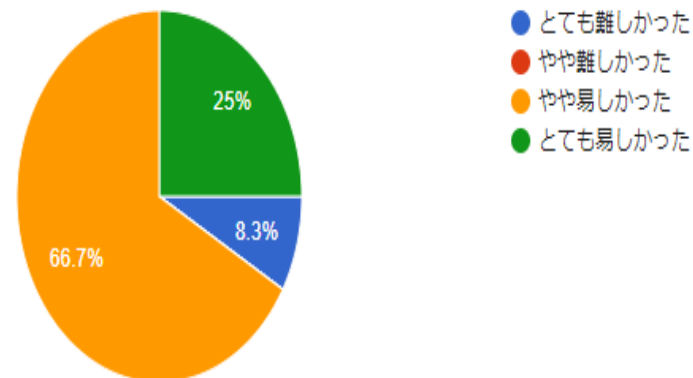
保証人(保護者)にすすめられた 0人

時期、期間がよかった 0人

オプションツアーや、日帰り旅行などのアクティビティが魅力的だった 0人

6. プレイスメントテスト (クラス分けテスト) について

12件の回答



7. プレイメントテストは、どのように行われ、どのような問題が出題されましたか？

四択の文法問題と約7分程度のスピーキングのテストとライティングのテストが出題されました。

筆記の文法問題、英作文のテストと面接の先生とスピーキングのテスト

文法 英作

筆記・スピーキング

全員同じ教室で発音、文法問題（選択式・記述式両方）、日本を出発してからテストの日までのマレーシアでの生活についてのエッセイ問題を解いた。解いている最中に順番にスピーキングテストを個室で行なった。内容は、どうしてKDUに来たのか。日本ではどのような勉強をしているのか等。質問されるのを待つよりも自分から積極的に話すことを求められたように感じた。

記号問題（文法、語彙力）、単語記入問題（文法的に正しくなるように品詞を変える）、記述問題（マレーシア1日目の思い出について）

リーディング、ライティング、スピーキング

基礎文法

同じプログラムに参加するみんな(立教、学習院、個人参加)で一斉に同じ部屋で受け、文法などの選択問題と、空欄補充、Writing、ELCの先生と一対一のSpeakingでした。問題は易しくて、基礎的な文法や単語が分かっていたら簡単に解けました。Writingはマレーシアについてからどんなことをして過ごしたかなどについての問題でした。Speakingは軽い挨拶程度の会話みたいな感じでした。

リーディングと一対一の面談

Reading、WritingのパートとSpeakingのパートの二つに分けられていた。

Reading、Writingは単語の問題や文法などが中心。Speakingは担当の先生と一対一の面接方式で趣味や留学で何を学びたいかなどについて英語で回答した。

基本的な文法問題多かった。また、簡単に英語で文章を書く問題も出題された。

8. 自分のクラス(レベル)の名前は何か？

Upper intermediate

pre intermediateからacademic

Intermediate class

pre-intermediate

intermediate

Upper

upper intermediate

advance

Intermediate

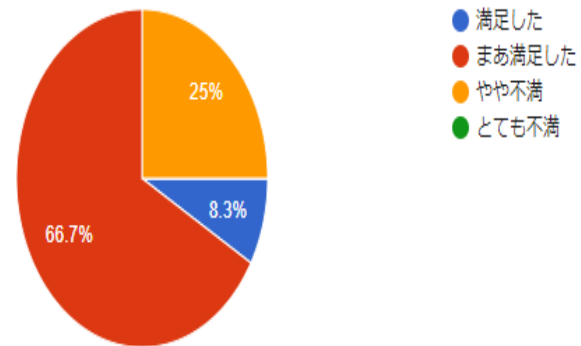
Pre-intermediate

Pre-Intermediate

pre-intermediate

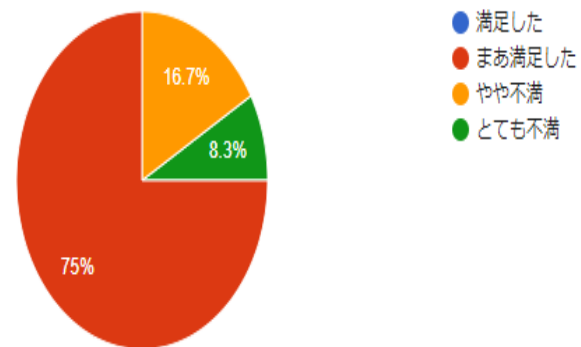
9. クラスのレベルについて

12 件の回答



10. 授業内容について

12 件の回答



11. クラスは、一番多い時は自分を含めて何人でしたか？

20
20
25人
20
16
17
30
18
18人くらい（プレゼンのクラスは同じプログラムの人全員で受けていたため、30人くらいだった）
20人前後
20人
20人くらい

12. クラスに立教生は（自分を含め）一番多い時は何人いましたか？

12
9
20人
12
12
11
12
12
8人
3人
10人
8-9人

13. クラスには、立教生の他にどのような国・学校の人が何人参加していましたか？

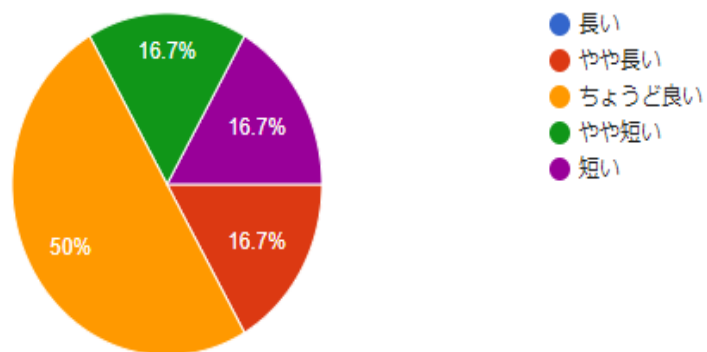
イエメン、中国、学習院の生徒、アジア系、
欧米系の人もありました。
主に中国人、学習院の生徒
日本人 サウジアラビア人 中国人
中国7・イエメン2・サウジアラビア1・タイ1・韓国1・学習院大学3・東洋大学1
学習院大学、東洋大学、中国、タイ、イスラエル、サウジアラビア、イエメン
学習院生7人
中国人4人

<p>学習大学の生徒、中国人の生徒5.6人 最後の2週間は他のクラスと合同になったりもしたので、タイ、ベトナム、サウジアラビア、イエメンなど10人ほどの外国人の生徒と一緒にした</p>
chaina
<p>学習院大学の人が10人くらい（自分のクラスは日本人しかいなかったため、他の国から来た人はいませんでした。しかし、他のクラスは外国から来た人が15人くらいいるクラスもあって、たまにそのクラスと一緒に授業を受けたりしました）</p>
中国、韓国、インド
<p>前半の二週間は学習院大学の学生と合同で授業を受けることが多かった。 他国の学生のほとんどは中国からの留学生で、その他にもタイやイランから来た学生もいた。</p>
中国人、シリアの方の人
14. 授業はどのように進められ、どんな様子でしたか？
<p>スピーキングやディスカッション中心の授業でした。 テキストの通りに授業を進める。英語の文法を英語で理解する。 内容は立教の英語の授業とたいして変わらない。文法や長めの文章を読み解くような問題が多い。答えについてペアやグループで話し合う時間が多い。 基本は教科書に沿って進められ、コミュニケーションをとる時間もあった。外国人は積極的に関わってくれて、穏やかな雰囲気だった。 午前の授業は教科書に沿って行い、4-5人の班ごとに答え合わせ。午後の前半の授業は立教生と学習院生(最初の2週間のみ)でプレゼンテーションの授業。後半は他の国の生徒も混ざった、教材に沿った授業。どの授業中にも先生から一人一人異なるテーマを与えられ、それについてクラスの人に質問し、自分は相手の質問に答えるという時間が2-3回与えられた。その質問内容で他の国の生徒から異文化について学部ことができた。 グループワークが多かった、日本人だけのグループのときは日本語で話していた、立教でいうディスカッションの授業と似ている 基本的にゆるい 主に会話 午前中のクラスはテキストに沿って授業が進められた。 プレゼンのクラスはグループでの活動だった。 積極的に発言する生徒向けに授業が進められる、賑やかな様子 午前中は文法や読解が中心の授業で、先生以外は日本人の学生のみ授業だった。しかし、多くの立教生が、日本人の生徒のみの授業に不満を感じて先生に相談をした結果、最後の1週間は授業中に他のクラスの外国人と英語で話す機会を多く設けてくれた。 午後は、プレゼンやディスカッションが中心で、外国人の生徒と話す機会も多かった。 教科書の内容に沿って進めていった、一回一回ディスカッションを英語で行うことが多かった</p>
15. よいと思った授業内容について教えてください
<p>プレゼンテーションの授業 外国人と関わる授業全般。 会話練習 午前中の授業で外国人と関わったこと 2-3人のグループごとに大学内を歩き回りながら、指定された条件に当てはまる物を探すもの。一緒に歩き回るので仲が良くなる。/ スゴロク。出た目に書いたある内容について話すもの。国ごとの違いや英語力の違いが出るので面白い。テーマが面白いものや、文法問題のようなスゴロクなど様々なパターンがあった。 英語で質問が書かれた紙切れを1人1枚渡されて、それを覚えて、生徒全員立って行き当たった生徒でお互いに質問し合う授業。話す勉強にも聞く勉強にもなった。内容が毎回違って面白かった。 色々な国と人達とのグループワーク</p>

英会話
ゲームを通していろいろな人と英語でコミュニケーションをとる
英語伝言ゲーム
他の国から来た留学生と会話をする時間が設けられていた授業。
参加型の授業は楽しかった。また、英語で意見を言い合う時間はとても良かった
16.改善してほしいと思った授業内容について教えてください
もう少し発音や文法の授業もあつたらいいなと思いました。
授業内での課題を提出するべきなのかが曖昧だったこと。
基本的な文法については皆理解しているのでその分を会話の練習に時間を回せた方がいいと感じた。
特にない
プレゼンテーションの授業。日本人しかいないので発音等への意識が落ちる。
全体的に授業の内容が易しかった。
クラス編成をきちんとしてほしい、当初私のいたクラスは日本人のみでした
英会話
テキストを解く時間が短かったこと
理解していないのに授業がどんどん進んでしまう
文法や語句についてひたすら教科書通りに進められていた授業。
ただ回答を教えてもらうのみで、詳しい解説がないのがわかりづらかった時があった。

17. 研修期間（4週間）について

12件の回答



18. KDU大学のバディとの交流について

バディとの交流がたくさんあり、充実していました。また、日本人の方もいたので非常に助かりました。

色々なアクティビティを行う機会を作ってくれたので、沢山交流でき、観光をすることができた点。次の日のスケジュールが明確にわからなかった点。

バディが少なかったが、バディと関わる機会がほぼ毎日あったので、仲間深まったように感じた。また、みんなとても親切で、時間や予定のやりくりだけでなく皆が楽しめるように気配りもしてくれたので、感謝の気持ちでいっぱいです。

バディの方はとてもフレンドリーで本当にお世話になった。土日の計画も立ててくれて、常に気にかけてくれた。

バディのおかげで週末にKLを中心に観光をすることができた。Grabや鉄道、シャトルバスの使い方も教えてくれたので後半には自分たちで交通手段を選択して外出することができるようになった。バディを含む多くのKDU生徒が住む大学隣のマンションの屋外プールやジムを何度も利用させてもらった。BBQやアクティビティもそこで行なった。イポーへのday tripにも来てくれたのでより仲を深められた。日本人のバディもいたのでいざという時に頼りになった。怖いくらい自分たちによくしてくれた。いい人たちすぎた。ただ、少し英語が早口だった。とても良くしてくれた。前半のまだみんなが打ち解ける前でマレーシアについてあまりよく知らない頃に、LINEグループで夜ご飯行きたい人を募って連れて行ってくれた。出国の前々日には近くでバーベキューを開いてくれた。

非常によかった、土日や平日の夜など本当にたくさん交流してくれました。感謝しかありません。

特になし

いろんなところに連れて行ってよかったです。あと、バディの一人がKDUに留学している日本人だったので、安心感がありました。

私たちが楽しく過ごせるようDAY tripやBBQなどいろいろ考えてくれる素晴らしい方たちだった

バディは本当に親切で、休日の観光だけでなく平日の授業後の夜ご飯などについても気を使ってくれた。日本人の長期留学生の学生もバディとして付き添ってくれていたの、お金の下ろし方など、英語では相談しにくいことも聞いて良かった。

授業後にたくさん交流する時間を作ってくれたのが良かった。

19. Day Tripの内容と感想

イポーの小旅行では様々な観光スポットが見れて、非常に楽しめました。

イポー観光では予定されてあった時間と実際に行われたツアーの時間が大きく違っていた。

イポーは自然が多く、癒された。

クアラルンプールのデイトリップは予定が詰まっていたが色々ところを回れてよかった。トイレ休憩を作ってくれた。

イポーは暑かったが自然が豊かでお土産を買う時間もありとてもよかった。ガイドさんがとてもフレンドリーで楽しかった。バスの中で映画を流してくれたが、激しいアクション映画で音量が大きく観ている人は少なかったのに流れていて少しうるさかった。

Ipohではバス移動でガイドさんが案内してくれる形だった。スケジュールがとてもタイトで、天候も厳しい暑さだったので体調を崩していた人もいた。

2/9 KL city-tour(旅行会社ガイド付き) 9:30 出発 Istana Negara/National Monument/Masjid Negara/ Sultan Abdul Samad Building/Merdeka Square/National Museum ゆっくり見て回るといより一通りKLを回るという感じ。気になった場所は個人で後に訪れた。日本人が時間を守ることにガイドが感動していた。

2/15 KL tour(バディ主催)Vatu-cabe/The Gardens Mall/Central Market/China Town/Twin Tower 電車の乗り方をバディが教えてくれた。そのおかげでその後に自分たちでKLCCなどに楽に移動できるようになった。Vatu-cabeでは20RMで蛇と写真を撮った。可愛いインド風のアクセサリーやカバンが多かった。猿が多かった。Mallは全体的に物価が高かった。CentralMarketではタイパンやなまこ石鱈がお得。ヘナ tatu も安いのでやるべき。

2/16 Day Trip for Ipoh バディも来てくれた。9:00出発Ipoh Railway Station/バスで市内観光/Market/Chinese Restaurant(Lunch)/D.R Seenivasagam recreational Park/KEK Look Tong(Zen Garden)/Gunung Lang Recreational Park 道が渋滞して帰寮が10:30過ぎだった

Ipoh→とにかく暑かった記憶。ガイドさんもいたが、あまりなにを言っているかわからなかった。とても遠かったのでほとんどの時間をバスで過ごした。

イポー旅行に参加しました、ただ観光の内容などがしっかり知らされておらず、ついていだけという感じでした

すべてよし

IphoへのDay-tripはよかったけれど、ガイドさんの英語のなまりが強くてあまりはっきり聞き取ることができなかった。また、帰りの時間が渋滞などにより、予定より3,4時間ほど遅れたことはつらかった。

Kuala Lumpur City Tourは宮殿やモスク、博物館などの観光地などに行った。ただ、行くところが多かったので、一か所一か所の滞在時間が短かった。けど、楽しかった。

全てにおいて時間が少なすぎてもっとゆっくり観光してみたかった

KLを回るdaytripでは、バスでクアラルンプールの有名どころを回った。正直、このツアーで回った場所は学校からも遠くなく、後々個人的にも訪問出来たので、個人ではいけないような場所を訪問したかったと感じた。

Iphoのdaytripは、Iphoが大学から遠くバスで片道三時間以上かかった。ガイドさんが付いて説明を受けながら観光できたのはよかったが、観光している時間より、移動時間の方が長かったため疲れた。

あんまり参加してないので回答は控えさせていただきます。

20. Industry visitの内容と感想

貨幣に関する歴史や工場の働き方がしれて、マレーシアにの文化を理解するいい機会でした。

美術館と工場に行った。美術館は建物が綺麗だった。

金属の工場と、銀行のミュージアムに行った。金属の工場はマレーシアの伝統的な製品を作っているようで興味を持てた。またガイドさんがわかりやすく説明してくれたのでとても興味深かった。お土産屋さんもしっかりみることができ、高価な作品を目を見張りながら楽しく見れた。銀行ミュージアムは新しくきれいだった。じっくりみるには時間があまりなかった。また、両方ともどこに行くのか知らされていない状態で連れて行かれたような感じだったので、事前にどこへ行くか知らせてもらえた方がいいような気がした。

移動の車が狭く、すごく暑かった。

事前に質問してもどこにどんな目的で行くのか不明だった。大阪の大学生の集団と一緒にいった。銀行の博物館と鋳物工場に行った。バスの中で音楽を流して歌っていたら運転手がニコニコしてくれた。行ってもいいけど行く必要を感じなかった。それよりも現地の生徒と一緒に過ごしたかった。

奈良の学生さんと行ったが、みんな授業で疲れていたためあまり記憶がない。

正直あまりよく分かりませんでした

楽しかった

博物館みたいところはよくわからなかったけど、Royal Selangorは興味深かった。

去年このアンケートを見たときに評判が悪く感じたが、今年はすごく快適で、工場を見学できた

体調不良のため不参加

体調を崩しており参加できませんでした。

21. Melaka trip内容と感想

ホテルがとてもきれいで、観光地もたくさんあり非常に充実していました。特に、マーケットはお店がたくさんあり、楽しめました。

移動時間が長かったためあまり観光する時間がなかったが、楽しめた。

最初に名所を周り、楽しめた。その後は自由時間が多めにあったので、各自、中華街を回ったり、水上モスクに行ったり、展望台やクルーズを楽しんだりできたのでよかった。

ホテルも綺麗だった。立地も良い。ただ壁が薄いのか、夜は外が煩くて寝られなかった。

自由行動の時間が多く、とても充実した。

ガイドは無しで語学学校のアルバイトでday tripの度についてきてくれるイェメン人の21歳の人と行った。Caranthe Art Cafe/オランダ広場/セントポール教会/チェンフーテン寺院/ナイトマーケット(ジョンカーストリート)

ナイトマーケット以降は各自自由行動。夜はホテルの屋上でみんなでピザパーティ。その後私はマラッカタワー(23RM)に数人と出かけた。お金があって勇気がある人はトライショーに乗ってみるべき。夜市は値切りができるし安いアクセサリやお土産がたくさんある。自分たちで自由に観光できたのが良かった。40分で38RM、30分で30RMのマッサージに行っている人もいた。夜に一人歩きたら痴漢に遭った。可愛い服も多かったしまとめ買いで安くなったので友人と一緒に買う人も多かった。

とても楽しかった。マラッカまでは遠かったが、美味しいお昼ご飯屋さんに入れて行ってくれた。ホテルも探しやすかった。自由時間が多かったので、友達と行きたいところに行けたのがよかった。

とても楽しかった、ついていくだけではなく、自分たちで色々回れたのが良かったです

微妙

楽しかったけれど、予定が何も立てられておらず、ELCの付き添いの人が軽く案内してくれたけれど、ほぼ自由行動だった。ホテルはきれいだった。ナイトマーケットも初めて行ったが、とても楽しかった。

一泊二日では足りないくらい楽しかった。

ぜひ来年も取り入れてほしい

Daytripとは異なり、ガイドさんがいなく、自由行動の時間が多かったため、自分たちで行きたい場所を選択して観光できたのが良かった。また、マラッカの街並みもクアラルンプールと違って楽しかった。

参加できませんでした

22. その他の参加したアクティビティの内容と感想

平日の放課後にスポーツアクティビティに参加し、そこでも留学生との交流ができて楽しめました。

アクティビティは基本的にスケジュールが当日にならないと分からないので困った。観光をする日はスケジュールがハード。

スイーツテイastingやフルーツテイastingではマレーシアの伝統的なお菓子やフルーツを食べてみることができ、興味深かった。

特になし

放課後のマレーシアのフルーツやお菓子を食べる会は貴重な機会だとは思ったがあまり面白くなかったし美味しくなかった。しかし、同じ授業を取っている他の国の生徒とわちゃわちゃできたのでその面では良かった。

特になし

どれも楽しかったです、パティたちと出かけたのは全部楽しかったです

スポーツアクティビティ

マレーシアのデザートやフルーツを食べてみようという企画があった。どちらもいい経験になった。

エコパークを散歩したり、食べ歩きをしたりなど色々なことをした

マレーシアの果物やおやつを食べるアクティビティに参加した。自分達ではわざわざ購入しないが気になる現地の食べ物を体験することが出来た。

参加できた時は、色々な国の人たちと英語で会話をしながら買い物をしたりなどとても愉しかったです。また、マレーシアの文化のみならず他の国の文化も知ることができた為、とても勉強になりました。

23. 自分を含めて、寮の同じユニットに滞在していた学生の人数

4

6

7人

6

5人

7
6
7
8人
10
4人
4人

24. 寮の同じユニットに、立教生の他にどのような国・学校の人が何人滞在していましたか？

中国人
 南アメリカに住んでいる外国人2人
 マレーシア人、中国人、バングラディッシュ人
 関わることはないのでわからなかった
 インドネシア人、マレーシア人
 3人。すれ違ったら挨拶する程度で特に喋らなかった。
 2人KDUの留学生がいました
 チャイナ
 マレーシアや、インドネシア、中国などからの学生が6人
 マレーシア、中国
 同じユニットに立教生は自分のみで、部屋も1人部屋だった。
 マレーシア人、中国人、韓国人が住んでいた。私のユニットの中では交流がそれほど多くなかったが、他の立教生が滞在していたユニットでは、ユニット内の交流が深くて日本人にもとても親切にしてくれた。
 マレーシアの人が多かった

25. 寮生活の為に、現地で購入した生活用品、または持参したらよいと思った備品

トイレットペーパー、USBポートがたくさん付いてい変換プラグ、
 なし
 ハンガー トイレットペーパー ほうき コロコロ
 バスマット、コップ、バスケット（お風呂用）、ビーチサンダル
 現地:カゴ(6RM)、サンダル(2.8RM)、コロコロ(8RM)、トイレットペーパー(日本からティッシュを持っていくのなら不要) 日本から:必須
 シャンプーなどを入れるプラスチックのカゴ、ビーチサンダル、ハンガー、ファブリーズ、スタンド式の鏡、枕カバー
 下痢止めの薬
 カップ麺
 基本的な生活用品は大学近くのスーパーやホームセンターでそろえることができるし、ショッピングモールなどに行けば、日本の物も結構売っていたため、もっていくのを忘れたとしても、購入可能だった。
 マレーシアに到着したのが夕方くらいだったので、それから大学に行ってしまうには買い物に行けないと思うので、トイレットペーパーやティッシュ、シャンプーなどのマレーシアに着いてすぐ使うものとかは少しでも持っていておいたほうがいいと思う。
 うちわ、日本食、トイレットペーパー

ビーチサンダル(シャワーを浴びるときに使う)

ハンガー

ドライヤー、鏡(部屋には必要最低限の机やベッドしかついていない)

スリッパ、洗濯力ゴ、部屋を掃除するためのコロコロ、トイレットペーパー、ハンガーなどは現地で購入した。ほとんどの生活用品が現地で入手できる為とても良かったし、日本からそんなに持って行かなくても良かった。

26. 使用した設備とアドバイス

エアコンはカード式でした。寮のトイレにはトイレットペーパーがありませんでした。

ウォーターサーバーの水を飲んでお腹を壊したのでなるべく飲まない方が良い。

エアコン 冷蔵庫 ウォーターサーバー トイレ シャワー 洗濯機 乾燥機

エアコン、シンク、ウォーターサーバー、トイレ、シャワー、洗濯機、乾燥機

キッチンが汚いので料理はできないと思ったほうが良い

寮の洗濯機は洗剤と柔軟剤を自分で投入する

エアコン、冷蔵庫(私のユニットのはパンパン)、ウォーターサーバー(腹痛になった)、トイレ(ペーパー必須)、シャワー(サンダル必須。スーパーで60円で買えるので買うのがオススメ)、洗濯機(1回6-7RM・26分・2人で割り勘・2人以上は入らない)、乾燥機(1回25分・HIGHモードじゃないと乾かない)、ビリヤード台、ロビーのソファとテーブル(ここにいればKDUの友達にも日本人にも会えるので交流の幅が広がる)

エアコン→ベッドに寝ていると直接風が当たるの。それが嫌だったので、部屋にいないときに冷房を強めにつけて、部屋にいるときは消していました。効きは良い。

冷蔵庫→臭かったが我慢した。

ウォーターサーバー→この水を飲んでお腹を壊してる人もいたが、お湯もできるので便利だった。

トイレ→ペーパーがなかったので、ユニットの子とトイレットペーパーを買った。

シャワー→固定されていたのが使いづらかったが、水圧は問題なかった。みんな使うため髪の毛が詰まって水が流れにくい時もあった。

エアコン、シンク、冷蔵庫、ウォーターサーバー、トイレ、シャワー、洗濯機

エアコン、乾燥機

エアコン、シンク、冷蔵庫、ウォーター・ホットウォーターサーバー、トイレ、シャワー、洗濯機、乾燥機

エアコン:カードにチャージされている分しか使用できない

トイレ:洋式が3個、トイレットペーパーはついていない、清掃はたまにしか来ない

シャワー:2か所あった、清掃があまり来ないため、排水溝がよく詰まっていた

洗濯機:女子寮の一階に2台、硬貨でしか支払いができないため、両替が必要、両替機はあるが両替できる紙幣が限られていた

乾燥機:洗濯機があるところと同じところに1台ある、洗濯機同様硬貨のみでの支払い

洗濯機の台数が少ない

エアコンは問題なかった。マレーシアは夜はそこまで暑くないためエアコンをつけなくても快適に過ごせた。

トイレやシャワーも、汚いと聞いていたので不安だったが、綺麗で問題なく使うことが出来た。

冷蔵庫はユニットによって綺麗に使われているところもあれば汚いところもある。私のユニットは綺麗だった。

洗濯機や乾燥機も快適に使えた。

エアコン、トイレ、冷蔵庫、サーバー、シャワー、洗濯機、乾燥機。台所は使っている人もいたが、基本的には汚くて衛生的な部分での不安があり使用しなかった。

27. 滞在した寮の部屋について

2人部屋で広くもなく狭くもない部屋でした。

2人部屋でベッド二つと勉強机と椅子2つとクローゼット2つと棚二つ

勉強机、椅子二つずつ

クローゼット二つ クローゼットの扉に鏡、棚

ベッド二つ

ゴミ箱二つ 四ヶ所くらいにコンセント

埃がすごいので気になる人は気になるかもしれない

収納スペースやデスクの大きさは十分だった

一人部屋。ベッド、クローゼット、棚、机 収納が多いので荷物を全部出しても余裕がある

広さは6畳くらい。ベッド、机、棚、クローゼット、椅子

滞在するには十分な広さです

ベッド

二人部屋だったので、机といす、ベッド（シーツ、枕、タオルケット完備）、クローゼット、棚が2個ずつ、カーテンもついていた

広さはそこまで広くない。123Lのスーツケースを床でギリギリ広げられるくらいのスペースはあった。

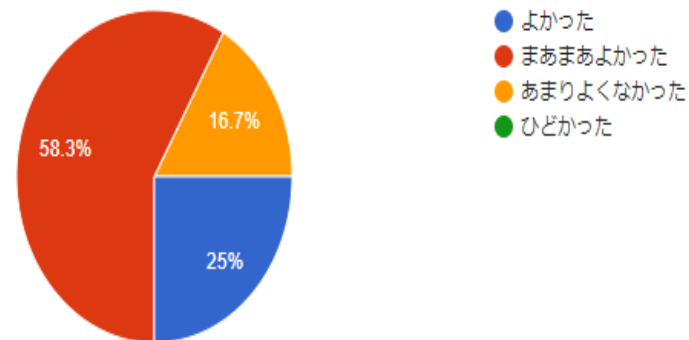
思っていたよりすごく快適で不自由しなかった

1人部屋で、ベッドと机と棚が一つ置いてあった。広さは十分で、ひとりで過ごすには広すぎたぐらいだった。

私の部屋だけ、狭くて一人部屋なのにベッドが二つあった。勉強机もなく、不便だった。あとは、ベッドのシーツカバーが小さくてすぐ剥がれてしまったのがやだった。

28. 寮についての全般的な感想

12件の回答



29. 寮での問題や困ったこと、それをどうやって解決しましたか？

特になし。

脱衣所がなかった。 部屋で着替えた。

部屋が最初から汚かった。コロコロを買って床を定期的に掃除した。

シャワールームも定期的に掃除が入るはずだったがなかなか掃除されず詰まって水が溜まってしまったりした。自分で綺麗にするか頼みに行く。

なし

なし

なし

なし

なし

洗濯機が寮に2台しかなかったため、タイミングが悪いと他の人が使っていることがあった。その時は、近くのスーパーの二階にあるコインランドリーを使っていた。

なし

なし

寮のシャワーの電気が一回壊れて暗かった為、寮の人に伝えた

30. 寮での時間の過ごし方（平日・週末）、印象に残ったこと、感想、来年度参加者へのアドバイス

平日は授業が15:40くらいに終わったのでそこからショッピングモールや、モスクや美術館に行ったりしていました。週末は旅行に出かけていました。

大学の隣のスーパーマーケットの近くにあるプールに行くのが楽しかった。

1日観光の日はとても疲れるので前後にゆっくり休む時間を確保した方がいいと思う。

平日は週に二回バドミントンの活動があったので中国人の友達とみんなバドミントンをした。平日の夜ご飯はみんなでちかくのレストランで食べたり、寮の外国人とご飯を食べに行ったりした。勉強をする時間はあまりなかった。。平日に近くのモスクやショッピングモールに行くこともあった。

土日はクアラルンプールに行ったり、観光した。

放課後や土日はクラブで出かけていたので寮で過ごすことはあまりなかった。大学のWi-Fiが繋がりにくく、イモトのWi-Fiも容量が少ないため気を付けたほうが良い。クラブが使えなくなったら何もできない。

放課後は立教生数人と、中国人2人、インドネシア人1人とバドミントンをするか、ムスリムの女の子や隣の部屋の子とショッピングに出かけた。スポーツに参加すれば友達がたくさんできる。寮のロビーにいれば誰かしらに会うのですぐにKDUの子とも仲良くなれた。ほぼ毎日一食はKDUの生徒と食事をした。誘えばほぼ100%断られないのでどどん一緒に出かけるべき。途中からKDUの子から「何してるの、遊ぼう」「夕飯食べた？一緒に食べよう」と誘ってくれるようになる。放課後寮のロビーで2時間以上喋り続けた日もある。お互いの国について話していれば話はもつ。日本人数人対KDUの子数人だと話しやすい。

平日は授業を受けてからどこかに出かけたり、洗濯行ったり、スポーツアクティビティに参加したり、仲良くなった中国人とご飯に行ったりしていた。週末は何かしらイベントがあったので参加したり、友達とどこかに行ったりしていた。(grabがあるので行こうと思えばどこでもいけた)

アコモデーションロビーに行けば、知っている人が誰かしらいて、トランプやUNOをしていた。

平日は夕方まで授業があるので、出かけられるのは必然的にそれ以降の時間帯になります。一ヶ月という短い時間なので、したいことを出来る限りしてください。

プール

私は、平日授業が終わってからは、寮に戻って宿題が出た日はそれをやったり、Grabを使ってショッピングモールに行ったり、観光に行ったり、運動したり、洗濯したり、同じユニットの人とご飯に行ったり、何もしかなかったり、その日によりけりだった。土日は、バディの人たちがいろいろ計画を立ててくれてそれに参加したり、一人でGrabを使って出かけたり、同じユニットの人と出かけたりしていた。

感想は、同じユニットの人がとてもフレンドリーで優しく、クラスに外国の生徒がいなかったのが、仲良くなれたことが嬉しかった。ある子は夜に私の部屋にきて一緒にしゃべってくれたり、マレーシアについていろいろ教えてくれたり、いろんなところに連れて行ってくれたり、また、私が帰国するときには手紙を書いてくれて、お別れするのがとても悲しかった。またいつか、マレーシアに会いに行きたいと思った。また、学習院の人や今まで接点のなかった立教の人と仲良くなれたことが嬉しかった。また、マレーシアは多民族国家であるため、いろんな文化、宗教、言語などがあって、日本では経験できないことが体験できてよかった。この1か月で英語力が伸びたとは自信を持って言えないが、とても濃く、自分にとっての初体験がたくさんあり、また、この期間だけじゃない新しいつながりができた1か月であった。

アドバイスとしては、私自身、参加する前は、みんなと仲良くやれるか、友達はあるか、授業はどんな感じなのか、向こうでの生活がすごく心配だったけど、向こうに行けば自然と仲良くなれたし、いい意味で授業がめんどくさいなと思えるくらいに余裕ができたし、日常生活もほとんど変わらないし、治安もよかったので、それほど心配することはないと思います。ただ、マレーシアの食べ物はほとんどが辛いかなので、そこは注意しましょう。

トランプ必須

平日の授業後は、寮のエントランスで同じクラスの外国人と話していた。また、部屋に戻ってからは、立教生の友達の部屋に行ってその子と同じユニットのマレーシア人と話すことも多かった。週末は出かけることが多かったのでほとんど寮にいなかった。

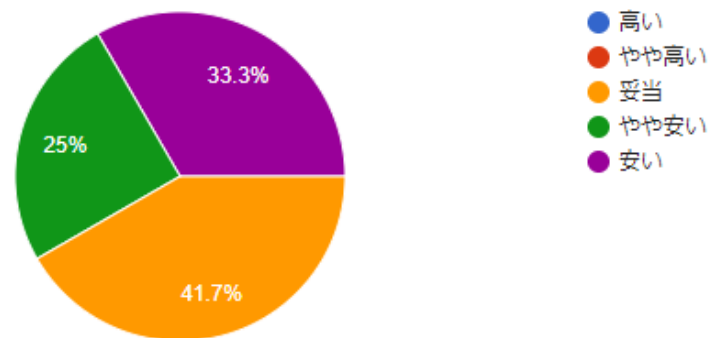
お昼はほとんど学校の学食を食べていた。値段も安く、味もおいしかった。

図書館は利用する機会は無かった。

テレビが部屋になかった為、部屋では基本的に睡眠を取るか携帯を見ていた。基本的には、寮のロビーでみんなでトランプをしたりビリヤードをやったりと楽しんだ。

31. 費用について

12件の回答



32. 研修中の食費に大体いくら（マレーシアリングgit）使いましたか？

1400MR

1300RM

1000RM

60000

1000

300

1000

100000

2000

RM1000

750

800

33. 朝食・昼食・夕食は、それぞれ、どのような場所で何を食べましたか？

朝食はコンビニで買ったもの、昼食は大学内のお店やフードコート。

朝ごはんはコンビニで買ったクラッカーやパンやバナナを食べた。昼ごはんは学食で食べた。夜ご飯はスーパーマーケットのレストランか出先で食べた。

朝食は食べておらず、昼食は学食、夕食はモールのレストランが多かった

朝食 自分の部屋でコンビニかパン屋で前日に買ったパンなど

昼食 学食

夕食 大学近くのレストランや少し歩いたところにある中国料理屋やインド料理屋

時間がある時はKLツインタワーや、サンウェイピラミッドで夕食をとった。

朝：部屋でコーヒー 昼：大学内のカフェテリア 夜：大学隣のモール、Sunway Pyramid、イオン、KDU生徒オススメのレストラン

朝食→部屋でパン

昼食→学食

夕食→元気ある日は都市部に出かけてご飯を食べに行く、ない日は学校に隣接している小さなモールでご飯

大学の隣のモール、カフェテリアなど

ケバブ

朝コンビニ、昼学食、夜KL

朝食は、前日にパンなどを買って部屋で食べた

昼食は、よくカフェテリアで食べていた

夕食は、近くの飲食店が多かった

朝食はちょうどよく食べられる場所がなかったので、前日の夜にコンビニで買ったものを部屋で食べるか、食べていない生徒がほとんどだった。

昼食は学校の学食が、近くのフードコート。学食は大体一食200円程度。

夕食は友達と近くのモールで食べるか、grabを使ってショッピングモールなどに行って食べていた。

一か月間すべて外食で、自炊をしている人はいなかった。

朝は基本的に、コンビニで果物を買って、昼はカフェテリアで学食をみんなで食べた。夜は、他の人たちは隣のショッピングモールのレストランで食べたり、イオンなどの他の場所に食べに行ったりしていた。私は、たまにコンビニで軽く食べたりしていた。

34. 航空券、プログラム費用、保険、食費以外に、現金・クレジットカードでそれぞれ大体いくら(マレーシアリングgit)使いましたか？	35. 上記は何の費用でしたか？具体的に書いてください。
1200RM	お土産代、観光代、Grab代など
1000RM	お土産代、交通費代、生活用品代、洗濯代、洋服代など
現金300RM カード1000RM	お土産、洋服、生活用品
現金10000 カード15000	お土産代、洋服などの買い物代、Grab代、美術館や博物館料金
1000	お土産代、Grab代、洗濯代
1700	お土産代、五つ星ホテル代、交通費、食費
1700	観光代、交通費、お土産など
100000	食事
2000	お土産、観光、アクティビティ
RM670	お土産や洋服、生活雑貨、Grab代、洗濯・乾燥機代、スパ
1500	ショッピングモールで洋服を買ったり、移動に使うgrab代など。
400	お土産、新体操の練習費

36. 日本から持参した電化製品	37. 持参すればよかったと思ったもの（電化製品、その他）	38. 持参したが不要だと思ったもの（電化製品、その他）
スマートフォン、ノート型パソコン、変換アダプター、	なし	なし
スマートフォン、ノート型パソコン、ドライヤー、ヘアアイロン、変換アダプター	なし	なし
スマートフォン、ノート型パソコン、ドライヤー、変換アダプター、ヘアアイロン、カールアイロン、モバイルバッテリー	なし	ノート型パソコン
スマートフォン、ノートパソコン、ドライヤー、変換アダプター、電子辞書	ヘアアイロン	なし
スマートフォン、ドライヤー、ヘアアイロン、コテ、変換アダプター、変圧器、ポータブル充電器	運動着、運動靴、水着、UNO、トランプ、うちわ、制汗シート、水で溶かすお茶	シャンプー、リンス、ボディソープ、お風呂用サンダル、日本食、vintage
スマートフォン、パソコン、ドライヤー、アイロン、変換アダプター、変圧器、充電器、電子辞書	なし	なし
スマホ、パソコン、アダプター、変圧器、電子辞書、ドライヤー、ヘアアイロン	なし	なし
スマホ	なし	なし
スマホ、パソコン、電子辞書、ドライヤー、変圧器	なし	なし
スマートフォン、ノートパソコン、電子辞書、海外対応のドライヤー、海外対応のヘアアイロン、ウォークマン、変換プラグ、各種充電器、イヤホン、目覚まし時計、USB、電卓	なし	電卓、目覚まし時計（スマホで十分だった）
スマートフォン、パソコン、ドライヤー、変換アダプター	枕カバー、シーツ(要されていたものがベッドのサイズに合わなくて不便だった) 鏡(簡易的なものしかなく不便だった) 長袖(教室が寒い)	なし
スマホ、パソコン、変圧器	なし	なし

39. Wi-Fiレンタルを使用した感想	40. 日本の家族、友人との連絡手段
接続は特に問題はなかったが、1日に使える容量が少なかったように感じました。	LINE
速度制限がかかるのが早かった。	LINE、Instagram
容量が少なかった	LINE
あまり電波が良くない こまめに電源を消さないとすぐバッテリーと容量が無くなってしまう。 現地の友達によるともう少しいいWi-Fiの会社があるらしい...	LINE
平日は放課後、大学の外に出た時のみ使用。You Tubeを見たら一瞬で通信制限になる。Grabを呼ぶのに必要。休日は節約しながら使用。なるべくお店のwi-fiを利用することを勧める。平日に使わなかった分を別の日に使えばなお良い	LINE、インスタ
快適だが、動画を見たりしているとすぐに使えなくなるため、学校にいるときは学校のWi-Fiを使うようにしていた。	LINE
普通	LINE、インスタグラムなど
チープ	ライン
一日使えるギガが少なすぎる	Line、Instagram
使用できるギガ数が決まっているため、出かけるときは少し不便だった。たまに繋がらないことがあった。大学にいるときは大学のWi-Fiを使っていた。しかし、SIMとかよりはよかったと思う。	LINE
大学のWi-fiが快適に使えたため平日は問題なかったが、一日に使用できるギガ数が少なかったり充電がすぐ切れてしまったりしたので休日は不便なこともあった。	LINE、Instagram
すぐ低速になってしまうので、肝心の時に使えなかった。あんまりインスタやLINEを使わなければ低速にはならないけど少し不便だった。	LINE、インスタグラム等

41. 危機管理 (研修中、危険な目に遭ったこと、避けたほうがよいと思った地域や時間帯など)

夜遅い時間帯に少人数で行動することは避けた方がよいと思います。

マラッカの夜は治安が悪いのであまり出歩かない方がよい。

想定していたよりとても安全で危険な話も聞いていない

マラッカのナイトマーケットで痴漢にあった子がいたらしいので気をつけた方がいい...

道を歩く際は歩道があまり整備されていないことが多く、車が速いスピードで走っているので気をつけるべき。

マラッカで夜に一人歩きをしたら痴漢に遭ったがそれ以外はとても安全。

ATMでカードが返ってこなかったという話を聞いたので、カードが対応しているか確認が必要。

なし

なし

チャイナタウンは物盗まれるから細心の注意が必要

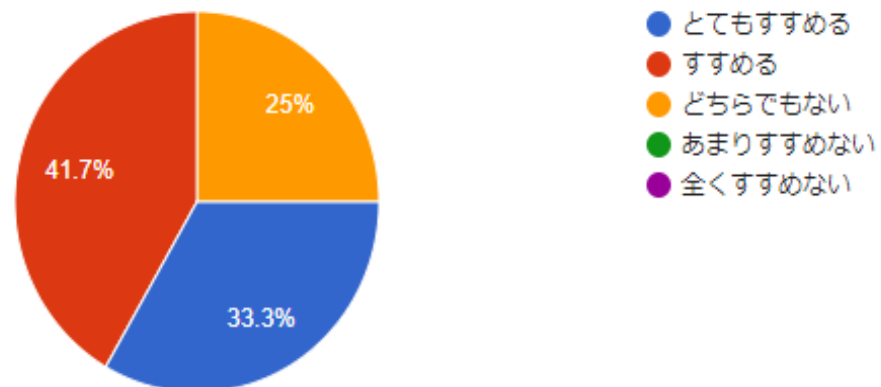
大学の近くであれば平気だと思うが、夜は一人で行動しないほうがいいと思う。あと、少し治安が悪そうな所へは現地の人、例えばパディとかと一緒にいったほうがいいと思う。

現地のATMを使ったらカードが吸い込まれて出てこなくなったという友達がいた。

grabは基本的に安全だと思った。そこまで他に危険なところはなかった。

42. 他の学生に、本プログラムへの参加をすすめますか？

12 件の回答



43. 上記の回答（「とてもすすめる」～「全くすすめない」）の理由を書いてください。

費用が安く、大学の施設や設備も使いやすく充実した日々が送れたと思うから。

マレーシアは多民族国家であり多文化であるため、文化を学ぶのが面白いことと、人はとても日本人に優しく、留学の費用も安いから。

英語を集中的に学びたい人にはすすめられない

マレーシアの人達は皆とてもフレンドリーで優しいため、下手な英語でもゆっくり待って聞いてくれ、会話の勉強になる。外国人の友達が出来やすい。また、ご飯なども色々な国のものがあり、スーパーやショッピングモールなどの製品もそろっているから問題ない。

マレーシアの人は優しすぎる。このプログラムを通して人の温かさに触れた。大学内のコンビニの店員さんさえフレンドリー。KDUの生徒は自分から最初頑張って声をかけて、一緒にスポーツをするもしくは買い物に出かけて、夕食と一緒に食べればすぐに仲良くなれる。KDUの子は国もバックグラウンドも全然違うので話していて楽しい。すぐに向こうからも遊びに誘ってくれるようになった。私は中国人の弟ができたし帰国前には手紙やプレゼントをくれた子もいた。帰国後もボイスメッセージやインスタで連絡を取り続けている。1か月間、一度もつまらない、帰りたいと思わなかった。むしろ毎日が楽しすぎて怖かった。マレーシアは日本のように自分にも他人にも厳しい感じがしない。授業も、元から外国人の子がいるクラスもあったが、そうでない授業については先生に交渉したら毎授業クラスを混ぜて外国人の子と話す機会を設けてくれた。自分から動けば大体やりたいことはできた。

このプログラムに参加した日本人とても仲良くなれた。授業を通して中国人とも仲良くなれて、ご飯に連れて行ってくれたりして国際的なつながりももてた。インスタを交換して今でも連絡を取り合っている。

私にとっては本当に人生で一番楽しい一ヶ月でした。費用も他のプログラムに比べて安いので、迷ってる方にはぜひおすすめしたいです。

すすめる

すごく快適だが、大学の周りが何も無い

このプログラムの目的は英語を勉強することであるが、英語を勉強するというより、異文化交流のほうが強い気がしたため。なので、全く英語が喋れないで行くよりは、多少英語が喋れたほうが良いと思ったため。

海外の文化に触れて、異なる文化を持つ友達を作りたい人は参加するべきだと思う。マレーシア人はとても親切で優しい人が多かったため、どこに行っても安心して過ごすことが出来たし、何よりも、一ヶ月間寮生活をしながら授業を受けることで、日本人以外の友達をたくさん作ることが出来たのは貴重な経験だった。授業が終わったら、マレーシア人や中国人の友達とスポーツをしたりモールに行ったり夜ご飯を食べたりするのがとても楽しかった。自然に日常会話で英語を使うことで英語を話す練習もできた。

授業は、後半二週間があんまり充実していない感じがした。授業よりは、その他の一緒にご飯を食べたり出かけたりする時間が充実してた気がした。他の国の文化を知ることができたり、日本の文化を紹介したりなど勉強になることがたくさんあった。

44. 来年度参加者へのアドバイス

放課後にスポーツアクティビティに参加できるので、運動靴はがあると便利です。色々な場面で英語を積極的に使ったり、海外出身の友達と話すことで英語力向上に繋がると思います。

もし運動したいなら体育館で行っている、スポーツに参加するための運動着が必要。

プールで泳ぎたいなら水着が必要。

毛布が薄いから、ブランケットがあると体が冷えなくてよい。

クアラルンプール市内に行かないとすることもないので、出かけられるように綺麗な服装も用意したほうが良い

運動着や運動靴は持っていた方がよい。スポーツアクティビティの時間などに参加でき、そこで友達などを作る機会にもなるため。

ティッシュや、ウェットティッシュはたくさん持って行った方がよい。

外国人の友達を作る機会がたくさんあるので、この期間だけでも少し積極的に頑張って声をかけてみて友達を作ってみてください！

出国前:LINEグループを作る、Grubの登録、クレジットカード番号の確認、2-3万円分の換金(後5-7万円分くらい日本円を持って行って必要に応じて換金する方がレートがいい)

現地で:ウォーターサーバーの水は信用しない、なるべくカードで支払う、日用品で買えないのは流せるティッシュくらいでそれ以外は買える。Grubの運転手と話すとき面白い(8ヶ国語を話せる人、フォロワー1万人以上のグルメ系インスタグラマー等)

KDUの子:スポーツをする、ビリヤードを教えてもらう、母国語を教えてもらう、買い物に行く(女子はcotton onで服を買うべき!かわいい!),ご飯を一緒に食べる、近場を案内してもらう

自分から話かけにいくべき。クラスが一緒だと、いろいろ話すいい機会だと思う。中国人と英語でお互いの言語を教えあったりしたのが楽しかったので、やってみるといいと思う。4週間で1人で乗り切るのは難しいから、一緒に行った立教生との協力は必要不可欠だと思う。

寮の水道水は正直綺麗ではないので、お腹の弱い方は、うがいや歯磨きをする際もミネラルウォーターを使った方がいいと思います。私は水道水を使っていてお腹を壊しました。

また、お金に関しては現金を多めに持っていったほうがいいと思います。意外とカードが使えないところが多いです。少なくとも5万円分は持って行ったほうが安心です。

早寝早起き

授業後に毎日色々なスポーツがやっているの運動できる格好は必須

日本人ばかりで固まって過ごしてしまうと結局英語を使わなくなってしまうため、自分から積極的に現地の人に話しかけたりすることが大切だと思う。教室や室内はかなり冷房が効いていて寒いので、半袖だけでなく薄手の長袖とかを持っていくのもいいと思う。また、靴だけでなくサンダルも持って行くもしくは買うことをすすめる。スポーツもできるので、動きやすい服など持って行くのもありだと思う。また、プールもあったので、入りたい人は水着を持って行ってもいいと思う。

最初の一週間は、食生活、人、環境などいろいろなことがなれなくて不安になるとは思いますが、時間がたつにつれて全て慣れるので安心して良いと思います。

マレーシアは本当にずっと暖かい為、サンダルや半袖などは絶対に必要だと感じた。あとは、急に雨が降ってくる為、折り畳み傘は必要だと感じる。

45. 英語力について

話すことに関するハードルは低くなり、積極的に英語を話す姿勢が身につきました。

大学にいる外国人とよく話すことで外国人と話すことに慣れた。また外国人とどう接すればよいか勉強になった。

英語を話すことに関して、日本人が圧倒的にスキルが低いと感じた

1ヶ月間なので、そこまではっきりと変化は感じないが、会話する機会が圧倒的に多くあったので、スピーキングスキルや、リスニングスキルは高まったと感ずる。また、自分の英語力のなさにも気づかされた。

KDUの子と日常会話をする中で会話で使うフレーズの量が増えた。文法を間違えていたら指摘してくれたり、より良い言い回しを教えてもらった。日本人以外に自分の英語をわかってもらうために、発音に日常的に気をつけることができた。

あまり変化は感じられない。

ペラペラになったとは言えませんが、英語を話すことの抵抗感や英語を介したコミュニケーション能力は向上したと思います。

問題なし、ただ疲れる

あまり上達しなかったが、何事にも意欲を持つようになった

英語を話すことへの躊躇が減った

外国人の友達を積極的に作る事が何よりも大切だと思う。私は、授業中よりも、授業後に外国人と会話することで、英語を聞くことや話すことに慣れることが出来た。

話す力は身についたと感じた。また、聞く力も少しアップした気がする。

46. 研修を通じて発見したこと、学んだこと、自分が成長したと思う点など

研修前と比べて、英語を積極的に話す姿勢が身に付いたことは成長したと思います。他には英語を正確に聞き取る能力も大事だと感じました。

寮で生活するにあたって全て教えてくれるわけではなく、疑問を抱いた時や困った時は自分から聞きに行かなければいけなかったため、積極性の大切さを学んだ。色々な場所を観光したため、マレーシアの文化について学ぶことができた。

沢山の人と出会えたため、その人たちからいい部分を吸収できたと思う。

外国人と親しくなり、積極的にコミュニケーションを取ることができるようになった

外国人の友達が出来たことが1番この留学で自分にとってためになったことだと思う。外国人と会話したり、一緒にご飯に行ったり遊びに行ったりする中で、英語力だけでなく、言語の壁を超えたつながりを感じられ、また違う価値観に触れられることもでき、国を超えたつながり、コミュニケーションの大切さに気づいた。また、イスラム教についてもイスラム美術館にいて、イスラム教について今まで触れる機会が無かったことに気づき、イスラム教の良さや価値観なども理解できたことも自分の価値観を少し変えたと思う。また先ほども述べたが、英語のスピーキングスキルの大切さを感じ、コミュニケーションをとるという目的のために文法や英単語の勉強をするべきだと身に染みて分かった。

自分から動けば周りが力になってくれるということ。現地の子と積極的に交流をしたいと考えている立教生と一緒に行動したのが良かった。この研修を通して自主性が身についたと思う。

英語を話すことに躊躇いがなくなった。恥ずかしがらなくなった。

社交的になったと思います。初めて会う外国人と話したり遊んだり、コミュニケーションのとり方を学びました。

会話力

リーダーシップを取ることができたと思う

やっぱり一人の時間が必要であるということ。

初めは、同じクラスの外国人に話しかけるのにも勇気が必要だったし、なかなか新しい友達が出来なくて不安だったが、自分から積極的に関わることで最終的にはたくさんの友達を作ることが出来た。何事も積極的に取り組むことが大事だと学んだ。

また、この留学をする前は、違う文化を持った人とは完全に打ち解けることが出来ないと考えていたし、例えば中国人はマナーが悪いなど、国籍によって偏見などを持っていた。しかし、一ヶ月日本人以外の国籍の友達と生活して、異なる文化を持っていても打ち解けてや出来るし、性格や特徴が国籍によって定義づけされるものでないと感じた。

その他にも、マレーシアは多文化主義の国で、実際、街や大学にもマレーシア人以外の人種の人がいることが当たり前だった。私たちは日本人で、マレーシアの学生にとっては外国人であるにもかかわらず差別されたことは一度もなかったむしろ優しく接してくれた。このようなマレーシア人の誰にでも優しく親切な国民性からも多くの事を学んだ。

他の国の人たちは、皆とても親切で自分のことだけでなく他人のことも気にかける文化が素敵だと感じた。日本では、街中や大学内で他の知らない人と目があったら、笑ったりすることはないけど、マレーシアではそういうアイコンタクトの文化があると感じた。お店の人と話したりする機会も増えるので楽しかったし、そういうのを日本でももっと取り入れていきたいと感じた。